

令和4年度 指定管理者評価結果票

| | |
|--------|----------------|
| 所 管 課 | 健康福祉部 高齢福祉課 |
| 評価対象期間 | R4.4.1～R5.3.31 |

1 基本情報

| | | | | |
|-----------|---|----------------|---|---------|
| 施設概要 | 名 称 | 岐阜県立寿楽苑 | | |
| | 所在地 | 岐阜市中2丁目470番地 | | |
| 指定管理者 | 名 称 | 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 | | |
| | 構 成 員 | - | | |
| | 所在地 | 岐阜市下奈良2丁目2番1号 | | |
| | 指定期間 | R3.4.1 | ～ | R8.3.31 |
| 指定管理業務の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理に関すること。 ・老人福祉法第20条の5の規定により施設介護サービス費の支給に係る者等を入所させ、養護すること。 ・老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業及び同条第4項に規定する老人短期入所事業を行うこと。 ・その他。 | | | |

2 利用状況を把握するための指標

| 指標 | 利用者数 (単位:人) |
|----|----------------|
| R2 | 34,484 |
| R3 | 33,980 |
| R4 | 33,596 |

3 令和4年度の収支状況

(単位:千円)

| | |
|-------|---------|
| 収 入 計 | 441,598 |
| 利用料金 | 417,665 |
| 指定管理料 | 0 |
| そ の 他 | 23,933 |
| 支 出 計 | 443,921 |
| 人 件 費 | 300,695 |
| 施設管理費 | 131,855 |
| そ の 他 | 11,371 |
| 差 引 | ▲ 2,323 |
| 納 付 金 | 0 |

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

| 前年度の評価員会議の主な意見 | 対応状況 |
|----------------------------------|--|
| ・会議を少なくする工夫をされたい。 | ・構成メンバーが同じ会議については同時に行い、開催についても開催の必要性を吟味してから行っている。 |
| ・事業所間、協力病院とのやりとりにZOOMの導入を検討されたい。 | ・在宅サービスについてはすでにZOOMを使用したサービス担当者会議を行っている。施設入所についても対応は可能であるため、協力医療機関と調整していきたい。 |

5 評価員会議による評価結果

| 評価項目 | 評価点 (平均点) | 評価員の主な意見 |
|-----------|--------------|---|
| 管理基準の充足状況 | 4.6 | <ul style="list-style-type: none"> ・復命研修を実施していることは、素晴らしい。 ・リフトリーダー研修を通じて、職員の職場環境の改善に取り組んでいることは評価できる。 ・LIFE(科学的介護情報システム)情報を共有し、フィードバックでは全国の集計値と比較して苑の傾向や特徴を把握できている。今後どう分析生かされていくのか楽しみである。 |
| 設置目的の充足状況 | 4.4 | <ul style="list-style-type: none"> ・満足度調査の評価が高いことは評価できる。 ・感染症対策を実施しながらも、可能な限り日常に戻していることは素晴らしい。 ・新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、感染防止を図りながら対面による面会を実践したことは評価できる。 |
| 公共性の確保の状況 | 4.2 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症でクラスターが発生しても状況をまとめて感染拡大阻止の対応ができており評価できる。 ・LIFEの活用がなされており評価できる。継続して活用してほしい。 ・本人・ご家族の満足度調査の内容からの振り返りを行い課題に対して改善したことは評価できる。 |
| 経営状況 | 4.0 | <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの活用によって、利用者情報を共有すると共に、福祉用具の説明など業務の効率化に役立っている。 ・男性の育児休暇取得に実績を上げている。 ・育児休業を取得している職員がいることは、素晴らしい。 |
| 派生的効果 | 4.2 | <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防のため施設内での行事を工夫して開催しており評価できる。 ・ふくし村事業を長く継続し災害時の支援などにつなげていることは評価できる。 ・地元小学校との交流を継続し、開かれた施設づくりに努めている。 |

<評価基準>

| | |
|---|--|
| 5 | 協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている |
| 4 | 協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている |
| 3 | 協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている |
| 2 | 協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する |
| 1 | 改善を要する |

6 県による評価結果

| 最終評価 | 評価の考え方 |
|------|---|
| S | <ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に施設運営に取り組んでおり、指定管理者として県から要求されている水準の経営について、優れた管理運営が行われている。 |

<評価基準>

| | |
|---|---------------------------------|
| S | 優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている |
| A | 優れた管理運営がなされている |
| B | 適正な管理運営がなされている |
| C | 改善を要する |